

事業報告書

第1 事業報告書

平成19年度 財団法人広島市文化財団事業報告書
(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

市民の文化活動の振興に関する事業並びに歴史及び科学に関する調査・研究・教育事業を行い、もって魅力ある市民文化の創造に寄与することを目的とする。

(2) 概 況

ア 設立年月日

昭和56年4月1日

イ 基本財産

設立当初基本財産は100,000,000円（全額広島市出資）であったが、その後広島市から5,000,000円の追加出資があった。また、平成10年4月1日財団法人広島市歴史科学教育事業団との統合に伴い、同財団から30,000,000円を寄附受領したことにより、現在の基本財産は135,000,000円（うち広島市出資105,000,000円）である。

ウ 実施事業

- (ア) 市民の文化活動の振興に関する事業
- (イ) 市民文化の振興並びに歴史及び科学に関する調査・研究
- (ウ) 市民の文化活動等に必要な情報の収集・提供
- (エ) 歴史及び科学に関する教育事業と学習団体の育成指導
- (オ) 歴史及び科学に関する資料の収集・保管・活用
- (カ) 文化施設及び博物館施設等の管理運営業務等の受託
- (キ) その他設立目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の数

理事長	1人
常務理事	1人
理事	13人
監事	2人
評議員	26人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成19年 4月 1日	理事長	島本 登夫	再任
	理事	宇田 誠	再任
	理事	金井 宏一郎	再任
	理事	川本 一之	再任
	理事	後藤 文生	再任
	理事	中山 修一	就任
	理事	橋本 宗利	再任
	理事	松田 弘	再任
	理事	松本 寛	再任
	理事	山本 一隆	再任
	監事	小山 幹夫	就任
	監事	桑野 克彦	就任
平成19年 4月16日	理事	酒井 義法	就任
平成19年 4月24日	理事長	島本 登夫	辞任
	理事長	酒井 義法	就任
	常務理事	岩本 順郎	就任
平成19年 5月28日	理事	松本 寛	死亡
平成19年 6月 1日	理事	永野 正雄	就任

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動内容
平成19年 6月25日	理 事	金 井 宏一郎	辞 任
平成19年 6月26日	理 事	安 東 善 博	就 任
平成19年10月31日	理 事	宇 田 誠	辞 任
平成19年11月 1日	理 事	大 田 哲 哉	就 任
平成20年 3月31日	常務理事	岩 本 順 郎	辞 任
	監 事	桑 野 克 彦	辞 任

イ 平成20年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事 長	酒 井 義 法	平成19年 4月16日
常 務 理 事	岩 本 順 郎	平成19年 4月24日
理 事	浅 田 尚 紀	平成18年 4月 1日
理 事	安 東 善 博	平成19年 6月26日
理 事	上 田 宗 冏	平成10年 4月 1日
理 事	大 田 哲 哉	平成19年11月 1日
理 事	片 岡 勝 子	平成10年 4月 1日
理 事	河 瀬 正 利	平成18年 4月 1日
理 事	川 本 一 之	平成18年 3月28日
理 事	後 藤 文 生	平成18年 4月 1日
理 事	永 野 正 雄	平成19年 6月 1日
理 事	中 山 修 一	平成19年 4月 1日
理 事	橋 本 宗 利	平成 元年10月23日
理 事	松 田 弘	平成14年10月 1日
理 事	山 本 一 隆	平成17年 6月19日
監 事	小 山 幹 夫	平成19年 4月 1日
監 事	桑 野 克 彦	平成19年 4月 1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動内容
平成19年 4月 1日	評 議 員	池 迫 正 子	就 任
	評 議 員	檜 本 すゞ子	就 任
	評 議 員	大 和 敬 悟	就 任
平成19年 6月 1日	評 議 員	大 野 英 人	再 任
	評 議 員	亀 岡 恭 二	再 任
	評 議 員	川 島 宏 治	再 任
	評 議 員	杵 屋 六東治	就 任
	評 議 員	河 野 一 郎	再 任
	評 議 員	実 平 悦 夫	再 任
	評 議 員	島 村 誠	再 任
	評 議 員	白 山 敬	再 任
	評 議 員	高 橋 正 敏	再 任
	評 議 員	野 崎 賢 治	再 任
	評 議 員	本 田 尚 恵	再 任
	評 議 員	宗 像 修	再 任
	評 議 員	望 月 公 正	再 任
	評 議 員	大 和 敬 悟	再 任
	評 議 員	山 本 定 男	再 任
評 議 員	山 本 幹 雄	再 任	
平成19年 6月24日	評 議 員	島 村 誠	辞 任
平成19年 6月25日	評 議 員	辻 井 正 典	就 任
平成19年12月31日	評 議 員	高 橋 正 敏	辞 任
平成20年 1月 1日	評 議 員	丸 岡 賢 之	就 任
平成20年 3月31日	評 議 員	池 迫 正 子	退 任

イ 平成20年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	池 迫 正 子	平成19年 4月 1日
評 議 員	岩 村 穂 波	平成10年 4月 1日
評 議 員	大 野 英 人	平成 3年 6月 1日
評 議 員	檜 本 すゞ子	平成19年 4月 1日
評 議 員	金 田 晋	平成10年 4月 1日
評 議 員	亀 岡 恭 二	平成10年 4月 1日
評 議 員	川 島 宏 治	平成17年 1月11日
評 議 員	杵 屋 六東治	平成19年 6月 1日
評 議 員	河 野 一 郎	平成19年 1月 1日
評 議 員	齋 藤 徳 子	平成10年 4月 1日
評 議 員	佐 藤 恭 子	平成18年 4月 1日
評 議 員	実 平 悦 夫	平成19年 1月 1日
評 議 員	白 山 敬	平成18年 6月 5日
評 議 員	辻 井 正 典	平成19年 6月25日
評 議 員	野 崎 賢 治	平成18年 2月 1日
評 議 員	林 武 広	平成19年 3月 1日
評 議 員	古 瀬 清 秀	平成18年 4月 1日
評 議 員	本 田 尚 恵	平成 7年 6月 1日
評 議 員	丸 岡 賢 之	平成20年 1月 1日
評 議 員	三 宅 紹 宣	平成10年 4月 1日
評 議 員	宗 像 修	平成18年 4月 1日
評 議 員	望 月 公 正	平成18年 7月 1日
評 議 員	大 和 敬 悟	平成19年 4月 1日
評 議 員	山 本 定 男	平成 6年 4月 1日
評 議 員	山 本 幹 雄	平成12年 4月 1日
評 議 員	吉 岡 恭 子	平成18年 5月19日

3 理事会等の開催

(1) 理事会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成19年 4月 1日 (書面表決)		財団法人広島市文化財団役員の選任について	選任
平成19年 4月15日 (書面表決)		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
平成19年 4月24日	第1回	財団法人広島市文化財団理事長の互選について	選任
		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
平成19年 5月30日	第2回	平成18年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	終了
		平成18年度財団法人広島市文化財団事業報告及び収支決算について	承認
		財団法人広島市文化財団評議員の推薦について	原案可決
平成19年 6月 1日 (書面表決)		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
平成19年 6月26日 (書面表決)		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
平成19年11月 1日 (書面表決)		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
平成20年 3月28日	第3回	専決処分の承認について(平成19年度財団法人広島市文化財団アステールプラザ事業計画の変更)	承認
		専決処分の承認について(平成19年度財団法人広島市文化財団一般会計補正予算(第1号))	承認
		専決処分の承認について(平成19年度財団法人広島市文化財団受託事業特別会計補正予算(第1号))	承認
		専決処分の承認について(平成19年度財団法人広島市文化財団一般会計補正予算(第2号))	承認
		専決処分の承認について(平成19年度財団法人広島市文化財団一般会計補正予算(第3号))	承認
(次ページへ続く)			

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
(平成20年 3月28日)	(第3回)	財団法人広島市文化財団寄附行為の一部変更について	原案可決
		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
		財団法人広島市文化財団評議員の推薦について	原案可決
		平成20年度財団法人広島市文化財団事業計画及び収支予算	原案可決

(2) 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成19年 5月30日	第1回	平成18年度財団法人広島市文化財団事業報告及び収支決算について	承認
平成19年10月31日	第2回	平成20年度事業計画案について	終了
平成20年 3月28日	第3回	平成20年度財団法人広島市文化財団事業計画及び収支予算について	承認

4 寄附行為の変更

事業年度中の寄附行為の変更内容は次のとおりである。

郵政民営化に伴う規定の整備（第8条第2項関係）

貯金事業が郵便貯金銀行として民営化されたことにより、特に寄附行為上に明記する必要がなくなった「郵便官署若しくは」の字句を削除し、平成20年4月1日から施行することとした。

[平成20年3月28日第3回理事会で原案可決]

5 職員の状況

平成20年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区分	部長級	課長級	課長補佐級	係長級	主事等	嘱託	合計			
							男	女		
文化事業部	総務課		1	2	2	11		16	12	4
	事業課		2	1		6	1	10	4	6
	アステールプラザ	1			2	6	7	16	11	5
	東区民文化センター			1	1	3	3	8	4	4
	南区民文化センター		1		1	3	4	9	5	4
	西区民文化センター		1		1	3	4	9	6	3
	安佐南区民文化センター		1		1	3	4	9	6	3
	安佐北区民文化センター			1	1	1	4	7	4	3
	安芸区民文化センター	1			1	2	3	7	4	3
	佐伯区民文化センター			1	2		4	7	4	3
文化科学部	文化財課	1	1	1	1	6	1	11	8	3
	広島城		1		1	4	2	8	6	2
	郷土資料館		1	1	2	2	2	8	4	4
	こども文化科学館		1	1	2	6	5	15	12	3
	江波山気象館		1		1	3	2	7	4	3

区 分		部長級	課長級	課長補佐級	係長級	主事等	嘱託	合 計			
								男	女		
図 書 館	中央図書館	管理課	1	1	1	1	4		8	7	1
		事業課		1	1	2	6	18	28	1	27
	こども図書館			1		1	3	4	9		9
	中区図書館			1		1	1	4	7	1	6
	東区図書館				1	1	1	4	7	1	6
	南区図書館				1		2	4	7		7
	西区図書館				1		2	4	7	1	6
	安佐南区図書館				1	1	1	5	8	1	7
	安佐北区図書館				1	1	1	5	8	3	5
	安芸区図書館				1		1	5	7	2	5
	佐伯区図書館				1	1	1	5	8	1	7
	佐伯区図書館 湯来河野閲覧室					1		2	3	1	2
	まんが図書館			1		1	1	4	7	2	5
	まんが図書館 あさ閲覧室				1			5	6	1	5
	映像文化ライブラリー					1	2	2	5	3	2
	現代美術館	総務担当		1			1	2	2	6	3
学芸担当			1			3	6	10	2	8	
合 計			5	17	19	32	90	125	288	124	164

(注1) 総務課には広島高速交通(株)交通科学館への出向者を含む。

(注2) 文化事業部事業課に所属する区民文化センター活用担当及びヒロシマ賞担当は勤務先で整理。

6 事業の実施状況等

(1) 事業の実施状況

次の事業を実施した。

ア 市民の文化活動の振興に関する事業の実施

(7) 事業課

a 文化行事の開催

(注) ※を付したものは指定管理者業務を、◎を付したものは指定管理者業務以外の受託事業を、☆を付したものは財源の一部又は全部に収益事業特別会計繰入金を充てた事業を示す(以下同じ。)

事業名	時期	会場	内容
鑑賞事業	☆大植英次指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団 コンサート	6月9日	国際会議場 国際舞台で幅広く活躍する広島市出身の指揮者大植英次率いる「大阪フィルハーモニー交響楽団」による演奏会 入場者数：1,500人 【中国放送、中国新聞社との共催】
	◎平和のタベコンサート	8月6日	国際会議場 8月6日に開催した「HIROSHIMA」のために作られた交響曲やモーツァルトの名曲等広島交響楽団等の演奏会 指揮：秋山和慶 入場者数：821人 【広島交響楽協会等との共催】
	☆演劇鑑賞会 「おーい幾多郎」	9月4日	中区民文化センター 金沢市民芸術村の戯曲講座で創作された作品の文学座による公演(公演に合わせ、7月7日にアステールプラザで、演技・演出のワークショップを実施) 入場者数：243人 【国等助成】
	☆ひろしま平和能楽祭	11月17日	中区民文化センター 優れた能楽師・狂言師を招いての能と狂言の鑑賞会 出演：友枝昭世ほか 入場者数：615人 【ひろしん文化財団との共催】
市民参加・育成事業	☆広島市新人演奏会	6月16日	東区民文化センター 広島市出身又は在住・在勤の新進音楽家16人によるクラシック部門の声楽及び器楽の演奏会 入場者数：366人 (うち5人を広島プロミシングコンサートの出演者として選考)
	☆市民能楽のつどい	10月8日	中区民文化センター 能楽の各流派による合同発表会 特別出演：茂山茂ほか 入場者数：582人 【広島市能楽愛好者連盟との共催】
	☆広島プロミシングコンサート	12月7日	文化創造センター 新人演奏会で選考された5人の新進クラシック音楽家と広島交響楽団が共演する演奏会 指揮：吉田行地 入場者数：387人
	☆能楽ワークショップ	5月22日 ～10月16日	中区民文化センター 能楽の理論・実技指導等の講座 講師：大上富也(喜多流) 参加者数：19人 【広島市能楽愛好者連盟との共催】
	☆市民サロンコンサート	4月～3月 毎月1回	市役所1階市民ロビー 原則として毎月第4水曜日、市役所市民ロビーを利用して昼休みのひとときに行う小編成の演奏会 4月25日の「季海波 二胡コンサート」をはじめとして、3月26日までに12回開催 観客数：延1,850人
国際文化交流事業	第12回広島国際アニメーションフェスティバル(開催準備等)	4月～3月	文化創造センター等 ①平成20年8月7日～8月11日に開催する第12回広島国際アニメーションフェスティバルの開催のための準備 ・開催計画の決定、大会規約の公表及び送付 ・作品の公募(2月1日～4月1日) ・広報ポスターの作成 ・広報紙「ブリティン」1号などの発行 ・各種イベントでの広報活動 ②プレイベントの開催 ・パラパラアニメーションコンテスト2007 応募作品：97点、入賞作品：12点 ・入賞作品夏の上映会 参加者数：延557人 ・アニメーション・ワークショップ2007 参加者数：15人 ・フォーカス・イン広島2007 参加者数：29人 ・国際アニメーション・デー2007in広島 入場者数：延367人

b 文化出版物の発行

事業名	時期	内容
☆文化財団事業概要の発行（「文化ひろしま」）	5月	本財団が実施した文化事業を紹介する報告書「文化ひろしま」の発行 発行部数：2,600部
☆市民文芸作品集の発行（「文芸ひろしま」）	11月	市民から募集した文芸作品の入選作品の一部と市内で活動している文芸団体（59団体）の活動状況をまとめた作品集「文芸ひろしま」の発行 一般の部：詩、短歌、俳句、川柳、小説・シナリオ、 エッセイ・ノンフィクション、児童文学 ジュニア(小学生低学年・高学年、中学生)の部：詩、俳句 応募作品数：7,219点 入選数：476点（掲載数461点） 発行部数：1,100部
☆市民美術作品集の発行準備（「美術ひろしま」）	4月～3月	市民の優れた美術作品と広島美術活動の状況をまとめた作品集「美術ひろしま」の発行準備

c 文化情報の収集・提供

事業名	時期	内容
☆文化情報マガジンの発行（「to you」）	4月～3月 毎月1回	市内の各種施設等で行われる文化行事等の情報を取りまとめた文化情報マガジン「to you」の発行 発行部数：毎月18,000部、延216,000部
☆ホームページの運営	4月～3月	本財団の所管施設や事業を紹介するホームページの維持管理
☆市民文化団体ホームページ作成講座	10月16日～11月6日 3月9日	市民文化団体の情報発信機能強化を目的としたホームページ作成講座の実施 ・4回連続講座 受講者数：9団体10人 ・フォローアップ編 受講者数：4団体5人

d 文化事業の調査・研究

事業名	時期	内容
☆文化事業の調査・研究	4月～3月	文化関係事業の企画・実施に関する調査・研究

e 市民文化の推進

事業名	時期	内容
☆文化ボランティアの育成	2月28日	市民ボランティア等を対象とした研修会の開催 演題：「図書館ボランティアの実例に学ぶ～堺図書館サポーター倶楽部の活動を中心として～」 講師：白川咲子 参加者数：66人

f 文化振興基金の運営

事業名	時期	内容
市民の文化活動への助成	年2回	文化振興基金の運用益による市民の文化活動の成果発表への助成 助成件数：上期(4月～9月)7件、下期(10月～3月)11件 計18件

(イ) アステールプラザ
 a 文化創造センター
 (a) 文化行事の開催

事業名		時期	内容	
*ひろしまオペラルネットワーク	オペラ公演 ビゼー作曲「カルメン」	11月3日 4日	一流の指揮者・演出家を招いて実施するオペラ公演 演目：「カルメン」(ビゼー作曲、フランス語上演)(2回公演) 指揮：大勝秀也、演出：松本重孝、管弦楽：広島交響楽団 入場者数：延 1,942 人 【国等助成】	
	オペラ 研修	合唱団の育成	4月～3月	オペラの専門家を指導者に招いて実施する合唱団、歌手、練習ピアニスト育成のための研修及び研修受講者による修了演奏会 ①合唱団の育成(4月14日～3月22日) 参加者数：35人 修了演奏会(3月8日) 入場者数：111人
		歌唱・演技研修	6月～3月	②歌唱・演技、伴奏研修 ・1期(6月4日～7月30日) ・2期(8月28日～11月1日) ・3期(1月4日～3月16日)
		伴奏研修	6月～3月	・修了演奏会(11月4日) 参加者数：延 44 人 入場者数：33 人 【国等助成】
	オペラ団体定期公演 (オペラ・マラソン)		1月～3月	地元のオペラ団体(広島オペラアンサンブル、ひろしま国際オペラスタジオ、野薔薇座)による定期公演 入場者数：延 4,412 名
普及・啓発・調査等		4月～3月	学校等へのアウトリーチ活動(普及活動)、広報紙の発行、ホームページの作成等によるオペラ事業の普及・啓発	
*音楽	クラシック音楽推進事業	7月～3月	クラシック音楽の普及と人材育成を目的とした小規模な演奏会や楽器のワークショップ ・小規模な演奏会【演奏団体との共催】 7月29日の「広島VAN弦楽四重奏団」第1回演奏会をはじめとして、3月1日までに6回開催 入場者数：延 937 人 ・楽器のワークショップ 広島市立基町高等学校(2月6日、16日) 参加者数：29人 広島市立舟入高等学校(2月12日、18日) 参加者数：22人 【国等助成】	
	現代音楽推進事業	9月10日 12月10日	現代音楽の普及を目的とした演奏会 ・HIROSHIMA HAPPY NEW EAR「細川俊夫・音楽個展」(9月10日) 出演：細川俊夫、ネクスト・マッシュルーム・プロモーション、北垣内秀響 入場者数：139人 ・HIROSHIMA HAPPY NEW EAR II「世界の音楽の潮流」(12月10日) 出演：細川俊夫、中川賢一 入場者数：111人	
*演劇	演劇 引力 広島	プロデュース公演 チェーホフ作「かもめ」	1月～3月	プロの演出家を招いて、地元演劇人のプロジェクトチームが企画・実施する演劇プロデュース公演等 ①プロデュース公演(3月1日、2日)(2回公演) 演目：「かもめ」(チェーホフ作) 演出：坂口芳貞 入場者数：延 745 人 ②関連事業 ・リーディング&トーク「かもめ」を10倍楽しむ方法(1月20日) 入場者数：41人 ・「かもめ」公開稽古(2月17日) 参加者数：24人 ・アフタートーク(3月2日 公演終了後) 【国等助成】
		ワークショップ	7月、8月	演劇の専門家を招いて実施する演劇講座 ①著名な演出家等による演劇講座 ・西川信廣 演劇講座(7月7日) 参加者数：34人 ・坂口芳貞 演技ワークショップ(7月28日、29日) 参加者数：延 57 人 ・鈴木裕美 演劇ワークショップ(8月19日) 参加者数：34人 ②中学生、高校生、大学生を対象とした演劇基礎講座 【NPO法人子どもコミュニティネットひろしまとの共催】 ・ユースのための演劇講座(8月3日～11日) 参加者数：22人 講師：古城十忍 ・修了発表会(8月12日) 入場者数：174人 【国等助成】
	創作劇上演準備	7月～1月	平成20年度に上演予定の創作劇のプロット(あらすじ)の戯曲化を行う戯曲講座(7月1日～1月27日 6回) 参加者数：5人	

*演劇	芸術劇場Ⅰ (アステールプラザ芸術劇場)		6月～2月	広島では鑑賞機会が少ない芸術性に優れた演劇等の公演(大ホール・多目的スタジオ) 6月28日の「サロメ オーケストラ版」をはじめとして、2月28日までに8回開催 入場者数:延5,443人 【マスコミ等との共催】
	*ダンス・バレエ	ダンス公演 「踊りにいくぜ!!」	11月17日 18日	新しいジャンルであるコンテンポラリーダンスを紹介し、その普及・育成を図るための公演 出演者:上田昌之ほか 入場者数:延218人 【JCDN(ジャパン・コンテンポラリー・ダンス・ネットワーク)との共催】
		コンテンポラリーダンス ワークショップ	7月 10月 3月	コンテンポラリーダンスの講習会等 ・ワークショップ(7月18日、19日) 講師:近藤良平 参加者数:延65人 ・創造者のための舞台技術講座(10月3日、3月14日) 参加者数:延57人 ・試演会(10月5日、3月16日) 参加者数:延10人 入場者数:延60人
バレエワークショップ	12月14日 ～16日	一流の指導者・ダンサーを招いて行う実践的なバレエ講習会 講師:齋藤彰ほか 参加者数:24人 【広島市バレエ協会との共催】		

(b) 文化情報の収集・提供

事業名	時期	内容
*情報交流ラウンジの運営等	4月～3月	文化・スポーツ・コミュニティ情報の収集及び情報交流ラウンジやインターネットによる市民への情報提供 利用者数:約130,000人

b 中区民文化センター

事業名	時期	内容
鑑賞	狂言鑑賞会	9月29日 大蔵流茂山家による狂言の鑑賞会(昼夜2回) 出演:茂山千作(人間国宝)ほか 入場者数:延789人
	文楽鑑賞会	3月5日 文楽協会による文楽の鑑賞会(昼夜2回) 出演:吉田養助(人間国宝)ほか 入場者数:延834人
	☆芸術劇場Ⅱ (アステールプラザ芸術劇場)	7月～11月 広島では鑑賞機会が少ない芸術性に優れた演劇等の公演及び地元セミプロ劇団等による演劇等の公演(中ホール) 7月21日、22日の「煙が目にしみる」をはじめとして、11月1日までに3回開催 入場者数:延1,448人 【マスコミ、地元劇団等との共催】
参加・交流	中区民作品展	2月15日 ～17日 中区内在住者等による美術作品等の展示会 出品:165点 入場者数:延589人 【中区役所、中区内公民館との共催】
育成・支援	子ども狂言ワークショップ	7月24日 古典芸能「狂言」に対する理解を深めるための子ども向けのワークショップ 演目:「附子」ほか 出演:茂山千五郎ほか 入場者数:287人

c 国際青年会館

事業名		時期	内容
*講 座	ボランティア養成講座	日本文化紹介講座	10月～12月 知識の習得や実地体験により、日本の伝統文化や生活文化に関する英語での表現方法について学ぶ講座（全5回） 講師：大河原満子ほか 参加者数：延32人
		英会話ガイド講座	6月、2月 英語によるガイドに必要な日本や広島の内容に関する知識と、その英語での表現方法について学ぶ講座（全6回） 講師：川村朋子ほか 参加者数：延123人
		情報ボランティア講座	1月、3月 国際青年ボランティアホームページに、外国人向けの広島市内案内絵図を製作・掲載する講座（全4回） 講師：岡本善弘 参加者数：延10人
		古典芸能ガイド講座	2月～3月 日本古典芸能の概要を英語で説明できるよう表現方法の習得等を行う講座（全6回） 講師：三輪真理子ほか 参加者数：延15人
	外国語のおはなし会スキルアップ講座	7月15日 中区図書館と共同して実施する、「外国語のおはなし会グループ」の技量の向上を図るための実技講習等を内容とする講座 講師：アダム・ベック 参加者数：9人	
	国際理解講座	9月～2月 青年の国際的視野を広げるため、企業やNPO等の関係者から国際交流や協力活動の実態を学習する講座（全4回） 講師：徳永博充ほか 参加者数：延49人	
	*交 流 会	国際青年ボランティア宿泊交流会	1月26日 27日 国際青年ボランティアが相互の交流を深め、活動の充実に向けた情報交換を行う研修・交流会 参加者数：4人
日本文化紹介のための交流会		6月、7月 8月、10月 来広・在広の外国人青年を対象に日本の年中行事や伝統文化等を紹介する交流会 6月30日の「Toyota International Teacher Program」をはじめとして、公共的団体等と10月25日までに4回開催 参加者数：延268人	
交流サロン		5月～10月 研修室等を利用し、海外からの宿泊者へ日本文化や広島の紹介を行うコーナーを設置（全3回） 参加者数：延65人	
*グ ル ー プ 活 動	「交流グループ」の活動	4月～3月 国際青年ボランティアの活動の定着と継続を図るため定期的に行う意見交換会、交流会の事前準備やその反省会、講座の内容検討など	
	「外国語のおはなし会グループ」の活動	4月～3月 毎月第2土曜 幼児・児童とその保護者を対象とした英語その他外国語の絵本の読み聞かせや手遊びなど 来場者数：延346人 【中区図書館との共催】	
	「情報グループ」の活動	2月 ①国際青年ボランティアホームページの運営 ②国際青年ボランティアフィールドワーク ・国際交流の視点から広島の魅力の再発見に繋げるため、市内の観光施設や産業施設を訪問 ・情報ボランティア講座と連動し、案内絵図作成のため広島城や飲食店等を取材	

(ウ) 区民文化センター
 a 文化行事の開催
 (a) 東区民文化センター

事業名	時期	内容
施設機能活用プログラム	東区アートサポートシアター 6月～2月	オーケストラピットなどの施設機能を活用し、芸術文化団体等と共同で制作する音楽、演劇、舞踊等の優れた舞台作品の公演 ・音楽演奏会「アッカの音楽夜話第2回アメリカ」(6月8日) 出演：アンサンブル・アッカ 共催：アンサンブル・アッカ 入場者数：80人 ・現代音楽演奏会(9月16日) 出演：アンサンブル・アッカ 共催：アンサンブル・アッカ 入場者数：65人 ・演劇「明日ハレルヤ」(11月17日、18日) 原作：中島淳彦 演出：五十嵐美佐子 共催：劇団テアトル広島 入場者数：延550人 ・カメラ・オブスクーラ ー音と映像の遊戯室ー(12月13日～16日) 共催：トランスアート 入場者数：延560人 ・オペレッタ「ウィーン気質」(12月15日、16日) 原作：J・シュトラウス 指揮・演出・訳詩・台本：松本憲治 共催：MAYA OPERA PRODUCE 入場者数：延1,088人 ・音楽演奏会「アッカの音楽夜話第3回ハンガリー」(2月29日) 出演：アンサンブル・アッカ 共催：アンサンブル・アッカ 入場者数：80人
	舞台芸術セミナー 10月19日	芸術文化団体と共同で企画・制作するワークショップ 「からだを美しく整えるワークショップ」 講師：成瀬裕美 共催：フリー・ハーツ 参加者数：24人 【舞台技術団体等との共催】
普及啓発人材育成プログラム	アートサポートプロジェクト 5月～3月	センターで実施する財団主催事業に参加するなどして、文化事業の実際の運営現場を体験しながら、文化活動に対する支援のあり方や方法を学ぶ講座 ・ミーティング：11回(5月24日～1月17日) ・技術講座：2回(2月21日、3月13日) 参加者数：延110人 ・公演：1回(11月22日) 入場者数：120人
	サロンコンサート 歌曲のしらべ 7月13日 11月16日 3月7日	歌曲に焦点を当て、毎回これを理解するのにふさわしいテーマを設定して、出演者が楽しく親しみやすい解説を加えながら進めるコンサート 入場者数：延288人
	サロンコンサート 邦楽ノート 9月17日 1月12日 3月2日	邦楽に関する講座、ワークショップ、コンサート等を一体的に行う邦楽プログラム 「津軽今昔 一、二、三」 入場者数：延327人
	☆舞台技術ワークショップ 11月～12月 3月	音響・照明・映像等のデジタル技術を中心に学ぶ舞台技術のワークショップ ・デジタルビデオ講座「ショートフィルムをつくろう」 4回(11月10・11日、12月1・2日) 講師：吉松幸四郎 共催：クエスト・ムービー・ファクトリー 参加者数：延51人 ・デジタルミュージックの世界(3月27日) 講師：落見子 共催：RAKASU PROJECT. 参加者数：16人 【舞台技術団体等との共催】
施設利用促進プログラム	利用促進プロジェクト 4月～3月	地域に密着した文化支援拠点施設を目指し、ホール等の施設の利用やイベントに関する相談に対して総合的な助言を実施
地域連携プログラム	ひがし区民文化祭 2月2日 ～11日	東区の歴史に根ざし、東区の特徴を踏まえた、区民の文化活動の発表会(舞台発表、作品展示、本の交換市、お話し会、バザー) 作品展示(2月2日～11日) 出品：188点 舞台発表(2月10日) 出演：35団体 入場者数：合計2,508人 【東区内公民館、東区図書館との共催】
	オープンプラザシアター 4月～3月	オープン・ザ(中庭)を活用して行う音楽・芸能を中心としたイベント 4月29日の「春風が届けるフルトの調べ2007 La Primavera」をはじめとして、3月22日までに7回開催 観客数：延1,618人

(b) 南区民文化センター

事業名		時期	内容
創造	ポピュラーミュージック 学生バンドコンテスト	7月 12月	広島ポピュラー界の活性化と後継者育成を目的とした学生バンドのコンテスト ・夏の陣（7月28日・29日） 入場者数：866人 ・冬の陣（12月22日・23日） 入場者数：973人
	参加・交流	第11回南区 さざなみフェスティバル	7月 1月～3月
話芸に親しむ夕べ		5月～3月	広島における演芸の普及と発展を目的とした演芸の公演 5月19日の「Part46」をはじめとして3月15日までに6回開催 入場者数：延 1,393人
「素敵なあなた」 くらし文化セミナー		5月～11月	日常生活における様々な知識を身に付けてもらうことを目的とした生活文化に関連するセミナー 5月9日をはじめとして、11月28日までに6回開催 入場者数：延 1,072人
☆ミニミニ作品展 (ミニギャラリー)		4月～3月	ロビーを市民の展示発表の場として開放し、併せて館の賑わいを創出（19回、延 252日） 出品：延 444点 観客数：延 50,109人 【国等助成】
育成・支援	舞台技術ワークショップ (舞台技術者の育成)	4月～3月	①音楽や演劇などの公演に必要な舞台音響や照明の技術・安全知識に関する初心者・中級者向けの講座（座学と実践） ・音響ビギナーズ（6月3日、10月7日、2月24日） 参加者数：66人 ・音響Step1（6月16日～17日、1月26日～27日） 参加者数：33人 ・音響Step2（2月9日～11日） 参加者数：13人 ・照明初級（9月15日・16日、1月12日・13日） 参加者数：32人 【国等助成】 ②舞台技術ボランティアの育成 技術水準の向上等を図るため、舞台技術ワークショップ参加者でセンターのボランティアスタッフとして登録した者に各種文化事業等への参加・活動の場を提供 参加日数：40日 参加者数：延 113人
	夏休みこどもスタジオ (こども舞台芸術体験事業)	7月26日	子ども（幼児から小学生低学年）を対象とした舞台芸術プログラム（1日2公演） 演目：「チーズ屋クックのちゅうぼうけん」 出演：劇団テアトル広島 入場者数：338人 【国等助成】
	アーツマネジメント活性化事業 (舞台事業の制作者育成)	6月～2月	事業の企画から実施までの運営を文化団体と連携して行うことにより、実践を通して事業運営等の知識を学習するアートマネージャー育成事業 ①劇×魂 B.E.a.T シリーズ（6月21日～2月22日、5回、各回2公演以上） 入場者数：1,540人 【劇×魂 B.E.a.T 制作実行委員会との共催】 ②ひろしまピースデーコンサート（7月27日） 出演：12団体 64人 入場者数：375人 【ひろしまピースデー実行委員会との共催】 ③高校対抗バンド合戦（8月6日） 参加：13校 24バンド 入場者数：444人 【広島県中学校・高等学校軽音楽連盟との共催】 【国等助成】
	舞台芸術支援事業 (施設活用促進プロジェクト)	4月～3月	舞台芸術における良質な公演の創出と活性化を図るため、施設利用者、技術面、制作面への助言や関連分野の情報提供などの支援を行い、併せて施設の利用促進を図る 実施：23団体 実施回数：45回
	出前講座	8月3日 12月6日	職員が地域の要請に応じて出向いて行う文化芸術や舞台知識等の講座 実施回数：2回

(c) 西区民文化センター

事業名		時期	内容	
創造	ひろしま横川芸術祭	3月1日 2日	・自主制作映画の上映 作品数：16作品 入場者数：263人 ・地元で活動している芸術家によるライブペイントの制作と展示 制作数：5作品 入場者数：229人	
	☆ 志茂田景樹の読み聞かせ ライブ&コンサート	7月28日	直木賞作家である志茂田景樹氏による自作童話2本の読み聞かせと、地元音楽家の奏でる音楽とのコラボレーション 入場者数：363人	
参加・交流	西区民文化センターまつり	2月2日 3日	西区で活動している文化団体の舞台発表、子供向け人形劇、展示バザーなど 参加数：43団体・582人 来場者数：延4,483人	
	西区民作品展	1月29日 ～2月3日	西区内在住者等による美術作品等の展示会 出展者：111人 入場者数：1,089人	
育成・支援	オープンスタジオ	参加型 (企画運営プログラム)	10月、1月 2月	地域で活動する青年層の文化団体を中心に出演・出品団体を公募し、応募した団体と共同で企画運営する公演、展示 ・抹茶ウーロン（音楽演劇）（10月20日） 入場者数：86人 ・フェルマータ（室内楽）（1月27日） 入場者数：127人 ・バクケン（木管五重奏）（2月9日） 入場者数：120人 ・沙羅紗（打楽器）（2月15日） 入場者数：95人
		鑑賞型 (芸術家紹介プログラム)	10月 11月	地域で活動している音楽家によるコンサート ・声楽とピアノのコンサート（10月26日） 出演：広島音楽高等学校生徒 入場者数：121人 ・声舞（声楽と舞踊）（11月16日） 入場者数：51人
	児童劇鑑賞会	7月24日	地域で活動している菊野秀樹氏による幼児向け人形劇 入場者数：179人	
	☆ 名作に親しむ映画鑑賞塾	7月18日 8月1日 9月5日	「映画の楽しみ方」についてのセミナー形式の講演会（3回） 入場者：延155人	
	西区民文化センター 音楽祭	10月21日	地域で活動しているア・カペラおよびフォークのコンサート 入場者数：377人	
	芸術に親しむ体験講座	2月2日 3日	箏等の気軽に参加できる体験講座 講座数：12講座 参加者数：216人	

(d) 安佐南区民文化センター

事業名		時期	内容
創造	安佐南区文化の祭典	12月22日 23日	安佐南区の合唱団体（安佐乃南座）による創作演奏と区内で活動している文化サークルによる発表会 ・『安佐乃南座』地元の合唱団体によるクリスマスコンサート 出演数：172人 入場者数：534人 ・『人形劇』人形劇サークルによる発表会 出演数：10人 入場者数：72人 ・『昔遊び』子どもを対象に昔遊びの体験会 指導者数：3人 入場者数：87人
			参加・交流
参加・交流	安佐南っ子ふれあい フェスティバル	1月20日	安佐南区内の地域団体と協働して子ども参加型の舞台発表、作品展示、体験コーナーを実施 舞台出演者数：170人 作品出品数：134点 入場者数：2,276人
	安佐南区音楽祭	2月	安佐南区区内で活動しているコーラス、器楽・吹奏楽団体の発表会 ・コーラスの部（2月9日） 出演数：762人 入場者数：750人 ・器楽・吹奏楽の部（2月10日） 出演数：1,100人 入場者数：3,056人
育成・支援	子どもワークショップ	8月	小中学生を対象とした箏の体験事業 ・ワークショップ[大会議室]（8月21日～8月24日） 講師：吉岡典翠ほか 参加者数：14人 ・成果発表会[ロビー]（8月25日） 出演数：受講生14人、賛助出演2人、講師2人 入場者数：78人
	神楽公演	1月27日	安佐南区区内に在る阿刀神楽（広島県指定無形文化財）、西原上十二神祇神楽（広島市指定重要無形文化財）などの神楽公演 出演数：90人 入場者数：694人 【国等助成】
	☆さろんコンサート	8月～3月	ロビーを活用した気軽に楽しめる演奏会 8月5日の「マンドリンコンサート」をはじめとして、3月16日までに6回開催 出演数：延40人 入場者数：延654人
	☆エンタ登場	6月、7月 11月	ロビーでのマジック・ジャズダンス等の演芸発表会 ・マジック（6月10日） 出演：エンドレス 出演数：8人 入場者数：178人 ・ジャズダンス（7月22日） 出演：アルバトロス 出演数：41人 入場者：163人 ・フラ・ダンス（11月23日） 出演：カフラオハワイ広島&ウクレレバレエティーズ 出演数：21人 入場者数：136人

(e) 安佐北区民文化センター

事業名		時期	内容	
創造	ミュージックシアター ASAKITA	11月24日 25日	出演者を一般公募する、市民参加によるミュージカルの発表会 演目：「天国と地獄」 演出：三上慈人 参加者：45人 入場者数：延1,036人 【ミュージックシアター ASAKITA 実行委員会との共催】【国等助成】	
鑑賞	狂言鑑賞会	9月30日	大蔵流茂山家による狂言の鑑賞会 演目：「福ノ神」ほか 出演：茂山千作(人間国宝)ほか 入場者数：320人 【安佐北区役所との共催】【国等助成】	
参加・交流	やまなみ文化祭	2月9日 ～11日	安佐北区内で活動している文化団体による舞台発表、団体を紹介するパネル展示等と区民による美術作品の展示 ・舞台発表 ゲスト：郡山子ども神楽団(安芸高田市) 本郷子ども神楽団(安芸太田町) 出演：71団体 入場者数：延3,114人 ・区民作品展 出品数：72点 入場者数：延827人 ・パネル展示 「あさきたげんきびと、遊ぶ・学ぶ・楽しむ」、 「チャレンジしよう」、「英語のおはなし会」ほか 入場者数：延520人 【安佐北区役所、安佐北区図書館・スポーツセンター、区内公民館との共催】 【国等助成】	
育成・支援	☆あさきた音楽塾	子どもリトミック講座	5月～7月	子どもを対象にしたリトミック(リズム感等の習得法)の講座(3回) 講師：岩見純子 参加者数：34人 【ミュージックシアター ASAKITA 実行委員会との共催】
		歌と踊りのワークショップ	2月～3月	ミュージカルに必要な歌・踊りの基礎を学ぶワークショップ(4回) 講師：大島久美子 ほか 参加者数：17人 【ミュージックシアター ASAKITA 実行委員会との共催】
	音楽発表会	5月～3月 毎月1回	ロビーで行う地元音楽家による小規模の演奏会 5月20日の「懐かしのエレキギターを聴こう」をはじめとして、 3月9日までに11回開催 観客数：延869人 【広島北音楽連盟との共催】【国等助成】	
	☆子ども劇場	8月26日 10月14日 1月27日	子どもを対象とした、区内で活動しているグループによる人形劇の公演 ・人形劇「くわんくわん」ほか(8月26日) 出演：人形劇団むくの会 ゲスト：安芸太田町戸内小学校4年「もみじ」 入場者数：150人 ・人形劇「めっきらもっきらどんどん」ほか(10月14日) 出演：人形劇サークルえぶろん ほか 入場者数：115人 ・人形劇「三枚のお札」ほか(1月27日) 出演：人形劇団あおむし 入場者数：200人 【あさきた人形劇場実行委員会との共催】	

(f) 安芸区民文化センター

事業名	時期	内容
あきアーティストネットワーク育成事業	あきクラシックコンサート	4月～3月 学校、公民館等と連携し、若手音楽家がボランティアで企画・構成・出演する演奏会 ・ホールコンサート 5月26日・27日の「結～Yui～」をはじめとして 3月8日・9日までに6回開催 入場者数：延3,449人 ・公民館コンサート 5月19日の船越公民館をはじめとして11月17日までに 5館で計5回開催 入場者数：延462人 ・出前コンサート 4月27日の「マリンバ」(矢野西小学校)をはじめとして 11月29日までに5校と郷土資料館で計7回開催 入場者数：延3,341人 ・ふれあいトリオコンサート 4月26日(福祉施設)・27日(矢野西小学校)・28日(ホール)の3日間開催 入場者：延883人 ・名曲コンサート(10月21日) 出演：田野倉雅秋ほか 入場者数：523人 【国等助成】
	楽器ワークショップ	5月3日～5日 学生を対象にした楽器の講習会と成果発表 講師：パーカッション・アンサンブル「A-UN(あ・うん)」 参加者数：51人 成果発表会入場者数：175人 【国等助成】
	音楽芸術団体提携コンサート	5月6日 1月13日 市内で活動する音楽団体との提携によるクラシックコンサート ・パーカッション・アンサンブル「A-UN(あ・うん)」(5月6日) 出演：パーカッション・アンサンブル「A-UN」 入場者数：180人 ・「マイタウンオーケストラ広響in安芸区」(1月13日) 指揮：鈴木織衛 出演：末永幸子ほか 入場者数：406人 【国等助成】
	小さな子ども達のためのクラシックコンサート	7月16日 ストーリー性のある音楽物語やクラシック、童謡に映像などを取り入れた幼児、小学校低学年児童向けのコンサート 出演：仲道祐子ほか 入場者数：1,004人 【国等助成】
	あきシニアアンサンブル	4月～3月 ・高齢者を対象とした器楽グループへの演奏指導等 参加者数：延539人 ・幼稚園でのコンサート 入場者数：630人 【国等助成】
文化施設連携事業	落語鑑賞会	7月1日 南区民文化センターと連携して行う、プロとアマチュアが出演する落語等の鑑賞会(安芸区ふれあいフェスティバルの一環として実施) 出演：柳家福治ほか 入場者数：178人
	児童劇鑑賞会	2月2日 3月1日 安佐北区民文化センターと連携して行う、市内で活動しているアマチュア劇団による幼児・児童向け人形劇鑑賞会 ・「3枚のお札」ほか(2月2日) 出演：人形劇団「むくの会」 入場者数：296人 ・「めっきら もっきら どおんどん」(3月1日) 出演：人形劇サークル「えぷろん」 入場者数：292人 【国等助成】
	文化教養講座	8月 2月 郷土資料館と連携して行う、「ものづくり」をテーマとした文化教養講座 ・8月5日の「勾玉をつくろう」、25日の「まゆ玉人形を作ろう！」を子ども対象で開催 参加者：延160人 ・2月6日の「ラッピング・ファゴットミニコンサート」をはじめとして2月20日までに3回開催 参加者数：延27人 【国等助成】
団体連携事業	区民文化祭(舞台発表)	7月 11月 安芸区内で活動しているサークル等による舞台発表(安芸区ふれあいフェスティバル及び安芸区民まつりの一環として実施) ・7月1日 出演：音楽8団体、舞踊3団体 入場者数：461人 ・11月11日 出演：音楽6団体、舞踊4団体 入場者数：1,200人 【国等助成】
	☆安芸地区文化交流作品展	12月1日～9日 安芸区内及び近隣自治体の在住者等による美術作品等の展示会 出品数：77点(工芸17点、手芸60点) 入場者数：526人 【近隣自治体との共催】【国等助成】

(g) 佐伯区民文化センター

事業名		時期	内容
創造	さえきコラボ劇場	6月22日 6月23日 12月21日 12月22日	音楽（生演奏）と舞台表現（朗読・芝居・ダンス等）をコラボレーション（共演）させた舞台 （2回公演×2日・1回公演×2日 全6回） 制作・演出・作曲：松本憲治 出演：河野寛ほか 入場者数：延 443 人 【国等助成】
	☆さえきおはなしコンサート	7月28日 12月24日	図書館と連携して行う、本の朗読に映像や生演奏を加えた「おはなし会」 出演：箏曲グループ玄恵会ほか 入場者数：延 268 人
参加・交流	ピースコンサート in いつかいち	8月4日	五日市公民館との共催により行う、反戦・平和をテーマにしたコンサート 出演：つゆくさ 入場者数：112 人 【五日市公民館との共催】
	音楽発表会「コーラス発表会」	9月16日	佐伯区内を拠点に活動しているコーラスグループによる発表会 出演：コールサルビアほか 入場者数：延 687 人
	☆大衆演劇公演	11月4日	安佐南区民文化センターと連携して行う、佐伯区内で活動している大衆演劇団体による公演 出演：忠太郎一座ほか 入場者数：延 655 人
	さえき・文化と学びのつどい	3月1日 2日	佐伯区内公民館等と連携して行う、佐伯区内で活動している文化サークルによる舞台発表・作品展示と様々なワークショップ等（佐伯区民作品展と同時開催） 参加団体：69 団体 ワークショップ参加者数：75 人 入場者数：延 8,388 人 【佐伯区内公民館との共催】【国等助成】
	佐伯区民作品展	2月29日 ～3月2日	佐伯区内在住者等による美術作品等の展示会 出品数：79 点 入場者数：487 人
育成・支援	さえきサロンコンサート	5月～2月	佐伯区内で活動している地域音楽家による演奏会（広島市植物公園や区内公民館、旧湯来町の公共施設などと連携して行う出張コンサート等を含む） 5月26日の“お話と歌によるオペラ「ヘンゼルとグレーテル」&ガラコンサート”をはじめとして2月2日までに11回開催 入場者数：延 1,538 人 【佐伯区内公民館等との共催】
	さえきアートキャンパス	7月28日 29日	広島市立大学と協働して行う、子どもを対象とした絵画・彫刻・陶芸などの体験ワークショップ 参加者数：44 人 【広島市立大学との共催】
	さえき文化サポートスタッフ育成・活用事業	4月～3月	センターで実施する財団主催事業に参加し文化事業の実際の現場を体験してもらいながら行うボランティアスタッフの育成と活用 活動者数：延 23 人

イ 歴史・科学に関する事業の実施

(ア) 文化財課

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容	
ウェブ博物館の整備・公開	展示ホール機能（解説ページ）の新設	4月～3月	広島歴史や文化財、また専門的な用語等についてビジュアルでわかりやすく解説するページの新設。19年度は旧石器時代～縄文時代を開設	
	収蔵庫機能（データベース）の拡充		既存のデータベース「倭国」・「ひろしま昔探検ネット」に、過年度の発掘調査情報を追加入力	
	リファレンス機能（クエスチョンセンター・掲示板）の設置準備		歴史や文化に関する質問に答える“クエスチョンセンター”の設置に向けた取り組みの第一歩として、掲示板ページを開設	
	ホームページの管理・運営		主催事業の予告や実施報告、ボランティア募集等の情報を随時公開	
考古学への招待	学校・生涯学習施設等への出張事業	4月～3月	小中学校やPTC・こども会活動、また公民館・児童館等へ出張しての講座の開催（48回） 参加者数：延 3,033人	
	各種団体との連携事業		動物公園・こんちゅう館・少年自然の家等の異分野施設と連携した事業の開催（3回） 参加者数：延 1,587人	
	出張事業案内パンフレットの作成	3月	文化財団博物館群全体の出張事業を紹介する共通パンフレットの作成 発行部数：5,000部	
文化財を活かしたまちづくり支援事業	考古学の追求	新春放談 一県内埋蔵文化財4法人共同事業一	1月12日	最新の発掘調査や研究成果を紹介し、歴史ファンだけではなく幅広い学習ニーズに応えるシンポジウムの開催 テーマ：飛鳥美人なに想ふーひろしまの装・飾・美をさぐるー 参加者数：200人
		研究連絡誌の作成	3月	郷土広島の歴史や古代技術によるものづくりのノウハウ等をまとめた研究誌の作成 発行部数：400部
地域支援事業	ボランティアフェスティバル	3月23日	文化財団各施設で活動するボランティア・インストラクターの活動紹介ブースの出店を中心とした共同イベントの開催 参加ボランティア 75人 参加者数：1,200人	
	ボランティアの育成・拡充	4月～3月	文化財を通してまちづくりに貢献できる人材の育成と、より踏み込んだ活動内容への取り組みの支援 ボランティア研修会等（24回） 参加者数：125人	
	文化財フィールドワーク	4月、5月 10月	安佐南区内の公民館や郷土史サークル等と共同し、地域の文化財を紹介するフィールドワークを実施（4回） 参加者数：82人	
	文化財探訪バスツアー	10月21日 12月8日	市内の代表的な文化財（古建築・古代遺跡）を著名な研究者とバスで訪れるツアーを実施（2回） 参加者数：古建築 39人、古代遺跡 38人、延 77人	

b 調査・研究事業

事業名		時期	場所	内容
◎現地調査	広島西部山系中野地区砂防工事に係る発掘調査	7月～10月	安佐北区可部(上ヶ原遺跡)	砂防工事に伴う弥生時代集落跡(上ヶ原遺跡)の現地発掘調査
	急傾斜地崩壊対策工事に係る発掘調査	10月～11月	安佐北区亀山(舟山城跡)	急傾斜地崩壊対策工事に伴う中世山城(舟山城跡)の現地発掘調査
	可部バイパス建設事業に係る発掘調査	11月～3月	安佐北区三入(坊主山古墳・柳遺跡<1次>)	可部バイパス建設事業に伴う墳墓群(坊主山古墳)・弥生時代後期集落跡(柳遺跡)の現地発掘調査
	埋蔵文化財工事立会等	4月～3月	市内全域	開発行為に伴う埋蔵文化財の工事立会の実施(8回)
◎報告書作成	可部バイパス建設事業に係る発掘調査	4月～3月	安佐北区三入(トンガ坊城遺跡)	トンガ坊城遺跡(中世山城跡、弥生時代後期集落跡等)の発掘調査における整理及び報告書作成業務
	法務合同庁舎建設に係る発掘調査	4月～3月	中区上八丁堀	武家屋敷跡(広島城跡、江戸時代)の発掘調査における整理及び報告書作成業務
	高裁庁舎増築工事に係る発掘調査	8月～3月	中区上八丁堀	武家屋敷跡(広島城跡、江戸時代)の発掘調査における整理及び報告書作成業務
◎調査管理	八丁堀プロジェクト(仮)に伴う発掘調査管理業務	9月～3月	中区八丁堀	武家屋敷跡(広島城跡、江戸時代)で民間の実施する発掘調査の指導・管理業務
◎埋蔵文化財整理事業		4月～3月	—	発掘調査終了後の資料整理・保管

(イ) 広島城

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
*常設展		4月～3月	武家文化を中心とした歴史資料を展示 入場者数：161,188人
*企画展	広島城をかく会金賞作品展	4月 6月～7月	・広島城の天守閣や二の丸などを描く毎年恒例の写生大会を開催 (4月15日) ・応募作品のうちから特別賞・金賞に選ばれた作品を展示 (6月2日～7月3日) 入場者数：9,468人
	鯉城とカーブ	7月7日 ～9月2日	広島城が「鯉城」とよばれている由来や、それをもとにつけられた広島東洋カーブ(英語で鯉)など、広島市内で見かける「鯉城」や「鯉」、「カーブ」の実例等を紹介 入場者数：29,015人
	撮っとこ！広島城	9月8日 ～10月8日	広島城を身近に感じてもらうため、市民が撮影した広島城やその周辺の写真を公募し展示 入場者数：14,814人
	お城を建てる一匠の技	10月13日 ～11月25日	広島城二の丸の復元を中心にお城の建築技術を紹介 入場者数：25,537人
	新春書道作品展	1月3日 ～2月3日	新春にあたり、江戸時代を中心とした「書」の展示を行い、日本の伝統的な毛筆文化の一端を紹介 入場者数：10,101人
	広島城の近代	2月9日 ～3月9日	明治時代から原爆で被災するまで、広島が近代化していくとともに変貌していく広島城の姿を紹介 入場者数：12,822人
	広島城の50年	3月15日 ～6月15日	昭和33年の天守閣再建から50年となるのを機に、天守閣再建から現在までの広島城の歩みを紹介(20年度への継続事業) 入場者数(3月末現在)：11,277人
*収蔵品展	歴史資料の魅力	19年 3月17日 ～5月30日	収蔵資料の中から日頃展示する機会の少ないものを中心に展示し、歴史資料の魅力・見方を紹介(18年度からの継続事業) 入場者数(4月以降)：32,356人
	新収蔵品展	11月29日 ～12月26日	広島城が近年新たに寄贈を受けた資料を紹介 入場者数：7,486人
*講座	展示ガイドツアー	4月～3月	企画展を15分程度で簡単に解説(56日109回) 参加者数：延1,365人
	たんけん！広島城(お城博士養成講座)	7月21日 ・26日	広島城跡内の石垣や被爆遺跡等を探るフィールドワーク 子ども向け、大人向けを各1回実施 参加者数：59人
	ミニガイド「広島城と原爆」	8月5日 ・6日	原爆投下前の広島城のようすや原爆による被害の状況、戦後の復興について解説(2日間に18回実施) 参加者数：238人
	二の丸夜話	10月17日 ～19日	二の丸復元建物内で広島城学芸員が、明治時代以降の広島城の歴史を3回に分けて紹介した連続講演会 参加者数：69人
	出張事業(公民館・郷土史講座等)	4月～2月	他館等が主催する講座、フィールドワーク等への講師派遣 参加者数：1,125人
*情報提供	広報誌の発行(「しろうや!広島城」)	年4回	小・中学生を主な対象として、広島城の催しや広島の歴史・文化を紹介 発行部数：1回4,000部、延16,000部
	ホームページの運営等による情報発信	4月～3月	広島城のホームページを通じて、施設の利用案内や催し物案内等の情報を提供したほか、広島城の歴史も紹介 携帯版と子ども向けのページを新設 閲覧回数：55,608回
*事業体験	試着体験コーナーの運営	4月～3月	甲冑や袴、打掛等、江戸時代以前の各種衣装等を試着し、武家文化の理解をより深めるための体験コーナー
*事業連携	文化財団歴史施設ジョイント事業	7月～2月	スタンプラリー、ジョイントウォーキング、ジョイント解説、ジョイント講座等の事業を実施 【郷土資料館、頼山陽史跡資料館、広島県縮景園との協働事業】

(ウ) 郷土資料館

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
* ☆ 常設展		4月～3月	近世以降の広島伝統的地場産業等に関する資料の展示等 ・昭和30年代のくらしと遊びの展示と体験 ・昔の台所、冷房、暖房など季節ごとの道具や年中行事などの展示 入場者数：23,997人
* 企画展	広島の遺跡を掘る	4月1日 ～4月22日	広島市内の発掘調査の成果をとおして古代の歴史を紹介 展示ガイド(2回) 入場者数：835人
	市民球場の50年～カープと歩んだ人々のくらし～	4月28日 ～7月8日	平成19年7月に50周年を迎える市民球場の歴史と戦後復興の時代のカープと人々のくらしをたどり、広島の戦後史の一端を紹介 展示ガイド(10回) 入場者数：4,165人
	特別展「近寄る前に虫よけ展」	7月21日 ～9月2日	虫が媒介する伝染病に絶えず脅かされてきた人類の知恵と工夫をテーマに、広島に古くからある防虫殺虫産業の歴史を紹介 展示ガイド(7回) 入場者数：4,315人
	「ごんぎつね」が語る昔のくらし	9月8日 ～1月6日	小学校3,4年生の学習にあわせ、新美南吉作「ごんぎつね」のストーリーにそって、農山村の人々のくらしと知恵を紹介 展示ガイド(17回) 入場者数：11,274人
	かもじとかつら	1月12日 ～3月31日	地域の歴史をほりおこし、矢野地区のかもじづくりを調査し、かもじづくりにかかわってきた人々の姿や、現代の毛髪産業について紹介 展示ガイド(12回) 入場者数：2,685人
* 講演等	企画展等関連イベント	4月～3月	企画展及び特別展に関連した講演、史跡めぐり、教室を実施(8回) 参加者数：308人
* バラエティ事業	土曜教室等	4月～3月	幼児から大人までを対象とした伝統的なものづくりや遊びなどに関する参加体験型の教室、夏休みなどの講座、資料館の建物案内などを開催(56回) 参加者数：2,175人
	大人向け講座	5月～2月	大人向けのハイレベルな講座や教室(8回) 参加者数：138人
* 資料の収集・貸出・情報提供	「資料解説書」等の発行	年2回	郷土の歴史紹介や企画展・教室・講演・刊行物の内容等を紹介した情報紙及び収蔵資料の解説書を発行 ・「郷土資料館だより」(2回) 発行部数：1回1300部、延2,600部 ・「大正時代の広島」 発行部数：500部
	展示図録「近寄るまえに虫よけ話」の発行	7月	特別展開催に合わせて展示図録を発行 発行部数：800部
	出張講座	4月～3月	郷土の歴史・民俗に関係した講演や工作教室などを出張し実施(36回) 参加者数：3,631人
	収蔵資料の貸出	4月～3月	学校、団体等からの依頼に基づき収蔵資料を貸出 貸出数：146件
	こども放送局	4月～3月	文部科学省「こども放送事業」の番組案内・受信・館内放送
* ☆ ボランティア事業の育成		4月～3月	年間を通じて、館の主催事業、出張授業、館の団体案内などを行うボランティアの継続的な募集、育成、活用
学芸員実習等の受け入れ		7月～10月	学芸員実習、インターンシップ、職場体験などの実習生の受け入れ 受入数：115人

(エ) こども文化科学館

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
*常設展		4月～3月	子どもたちを対象とした文化と科学に関する展示 入場者数：427,716人
*企画展	プラネタリウム	一般投影	4月～3月 春、夏、秋、冬のプラネタリウム番組の投影 入場者数：56,999人
		星座投影	4月～3月 毎日曜日の1回目、プラネタリウムでその季節の星座の投影と解説 (51回) 入場者数：1,085人
		幼児向け(七夕)投影	6月12日～7月6日 プラネタリウムを使った幼児向け投影と解説(32回) 入場者数：10,008人
		天体への誘い	3月18日～3月27日 ・メガスターⅡ(500万個の星を投影できるプラネタリウム)による特別投影(27回) 入場者数：7,489人 ・開発者大平貴之氏の講演会(2回) 入場者数：477人
	夏休み子どもスペシャル「これからもっと3R～地球を守れ!リサイクル」	7月26日～8月26日	「環境問題」「資源エネルギー問題」に関する展示 入場者数：72,076人
	児童生徒発明くふう展	10月5日～10月8日	市内の小・中学生を対象に行われた児童生徒発明くふう展に出品された作品の展示 入場者数：3,643人
	科学研究作品展	10月27日～11月9日	市内の小・中学生による優れた科学研究作品の展示 入場者数：6,074人
	青少年のための科学の祭典・第13回広島大会	10月20日・21日	科学実験・科学工作等を直接体験できる機会を提供し、学校教育指導者等と協同して科学教育の振興を図るイベント 参加者数：13,841人
ネイチャーフォト写真展	12月20日～1月14日	全国から集めた質の高いネイチャーフォト(主に世界各地の自然の写真)を展示 入場者数：14,923人	
*教育・普及事業	科学教室・創作教室		4月～3月 小・中学生を対象とした科学や創作に関する教室(104回) 参加者数：延1,355人
	サイエンスショー		4月～3月 科学への興味を持たせるための実演(76回) 参加者数：延8,130人
	クラブサークル活動		4月～3月 アマチュア無線クラブ・発明クラブ・プラネタリウムクラブへの活動の場の提供(127回) 参加者数：延1,867人
	ワークショップ楽しい工作室		4月～3月 幼児及び小学校低学年児童を対象とした、身の回りにある材料を使った工作教室(56回) 参加者数：延4,740人
	ホール事業	こども劇場 こども音楽会	4月～3月 こどもを対象とした優れた芸術文化を提供する鑑賞会(35回) 入場者数：延6,245人
	ユース・サイエンスボランティア養成事業		4月～3月 青年ボランティアの育成(52回) 参加者数：延225人
	科学相談室		7月～8月 科学研究の方法等、科学に関する相談(3日) 参加者数：延132人
大人の科学談話室		9月～2月 大人を対象とした科学に関する講座(6回) 参加者数：延84人	
*市民企画型事業		4月～3月 市民参加によるホール事業と講座(6回) 参加者数：延289人	
*天体観望会		4月～3月 天体観望会及び出張天文教室(9回) 参加者数：延305人	
*ザ・月食まつり		8月23日 皆既月食の観望とトークショー、工作等 参加者数：2,300人 【NHK広島放送局との共催】	
*コスミックコンサート		12月23日 プラネタリウム内での演奏会 参加者数：133人	
*民間との共催事業等		4月～3月 湯川秀樹・朝永振一郎生誕百年展、スーパーサイエンスミュージアム、未来都市コンテスト作品展、デリバリー事業など 参加者数：延185,913人	

(オ) 江波山気象館

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
*天気予報		4月～3月	独自観測ポイントでの観測等により、市域を4区分した気象予報、気象解説、気象データの提供
*常設展		4月～3月	気象に関する資料の展示、風や雲の体験ブース等 入場者数：69,571人
*企画展	のサイエンス 発令中！雪となだれ 夏の企画展「雪崩警報」	7月21日 ～9月2日	「3万個のピンポン玉雪崩体験」 入場者数：21,119人
	「見ようよ！知ろうよ！ためそうよ！～雪いろいろ～」		体験型展示による雪の重さや雪の深さ等についての展示 (夏の企画展として上記イベントと同時開催) 入場者数：21,119人
新春企画展 「ぐるぐるゴロゴロ回転のナゾ」		1月19日 ～3月23日	台風や竜巻などに関連する回転について、遠心力やジャイロ効果等を体験を通して紹介する企画展 入場者数：13,571人
*教室・講座	サイエンスショー	4月～3月	気象に関する科学実験の実演と解説 (236回) 参加者数：延 11,417人
	サイエンスワークショップ	4月～3月	気象や自然をテーマにした科学工作・実験の体験 (47回) 参加者数：延 5,855人
	ボランティア養成・活用	4月～3月	サイエンスショーやサイエンスワークショップ等を実施するボランティアの募集、研修会の実施、活用 (82回) 参加者数：延 197人
	団体向け教育普及事業	4月～3月	施設を利用する小・中学校等の団体に対し「お天気教室」や「サイエンスショー」等のメニューを実施 (268回) 参加者数：延 14,120人
	出前事業	4月～3月	館外からの要請に応じて科学実験等を実施 (65回) 参加者数：延 7,942人
	ネイチャーサイエンス	10月13日 12月9日 3月16日	ネイチャーゲームなどの自然をテーマにした教室 (3回) 参加者数：延 143人
	気象記念日イベント「お天気なんでも探検 DAY」	6月3日	気象記念日を周知し気象への興味関心を高めるため広島地方気象台等との連携イベントを実施 参加者数：723人
	体験教室 「その時あなたは大丈夫!?浸水脱出体験」	9月8日、9日 15日、16日 22日、23日 29日、30日	地下等で浸水すると水圧でドアが開かなくなるという体験を9月の防災の日関連イベント等で実施 (8回) 参加者数：延 1,739人
*相談事業	お天気相談室	4月～3月	お天気情報コーナーでの天気に関する相談 参加者数：延 739人
	夏休み自由研究相談	7月～8月	気象に関する自由研究のテーマや方法などを助言 (22回) 参加者数：延 32人
*情報の収集・提供		4月～3月	・メールマガジン「しおかぜ」の配信 ・ホームページによる気象情報の提供 ・気象予報 ・過去の気象観測データの提供 ・気象館収蔵資料及び図書資料データの提供 ・文部科学省「こども放送局」の番組の受信・館内放送

ウ 図書館等に関する事業の実施

(ア) 図書館

a 図書館資料の収集・保存

事業名	時期	内 容	
*開館日の拡大	4月～3月	全館	中央図書館 12日 こども・区・まんが図書館 8日
*資料の更新と充実	4月～3月	全館	「資料収集方針」に基づき資料を収集
*広島文学資料の収集整理・調査研究	4月～3月	中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・広島にゆかりのある文学者の資料収集、整理、情報発信 ・文学資料のデジタル化 鈴木三重吉資料 3,148 コマをデジタル化 ・常設展の入れ替えや特別展、講演会の開催
			広島文学資料室開室20年記念事業 ①企画展示の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「梶山季之の作品と人間像」展への協力 (主催:梶山秀之記念事業実行委員会) (19年6月1日～6月20日) 入場者数:4,611人 ・広島文学資料室開室20周年記念展の開催 (19年10月20日～11月4日) 入場者数:1,093人 ・「掘り起こす広島の文芸展」の開催 (19年11月10日～11月25日) 入場者数:1,025人 ②記念講演会「近藤芳美先生を語る」の開催(19年10月20日) 講師:道浦母都子氏 入場者数:132人 ③広島文学資料室の再整備 年表、写真パネル等の更新
		こども図書館	・広島にゆかりのある児童文学作家の資料収集
*国連寄託図書館資料のデータベース化	4月～3月	中央図書館	国連のデータベースへのリンクによる国連資料検索の確立
*原爆・平和を語りつぐ資料の収集・展示	7月～8月	中央図書館	企画展「原爆の碑をめぐって」の開催(7月15日～8月31日) 入場者数:2,825人
		こども図書館	子ども向けの原爆・平和に関する資料の展示 ・「くり返してはならぬこと」(8月1日～8月31日) 入場者数:1,858人

b 文化行事の開催

事業名	予定時期	内 容	
*読書会・おはなし会・講座等	4月～3月	中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・館内読書会(3回)、読書普及事業(12回) 参加者数:延738人 ・利用者端末(OPAC)やホームページによる資料検索、予約等の利用方法の講座(2回) 参加者数:延25人
		こども図書館	①絵本の読み聞かせやストーリーテリング等 <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会(81回) 参加者数:延1,015人 ・おひざにだっこのおはなし会(24回) 参加者数:延439人 ・小学生おはなしクラブ(24回) 参加者数:延128人 ・妊婦さんへのおはなし会(12回) 参加者数:延72人 ②読書会 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの本を楽しむ大人の読書会(6回) 参加者数:延54人 ③ブックリストの発行 良質な児童図書の紹介 「おひざにだっこのえほん」、「よもう!あそぼう!」 ④保健センターとの連携事業 妊婦教室での絵本の選び方の指導助言等(42回) 参加者数:延820人 ⑤学校、公民館等との連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書室運営への助言(講師派遣など)(17回) ・調べ学習のための資料支援等 ・公民館事業等への講師派遣等(9回)

事業名	時期	内 容	
*読書会・おはなし会・講座等	4月～3月	区図書館	・絵本・紙芝居の読み聞かせやストーリーテリング等によるおはなし会（妊婦、乳幼児、児童を対象）（各区 24回～64回） 参加者数：延 10,450人 ・話題の出来事を題材とした講座（絵本講座、図書館理解のための講座等）（各区 1回～9回） 参加者数：延 2,863人 ・学校、保育園、公民館等との連携事業 出張おはなし会、学校図書館運営への助言（講師派遣など）等 参加者数：延 7,027人
	7月26日 10月8日 11月1日	安佐北区図書館	連続講座 新たな利用者を開拓するため図書館が所蔵する多種多様な資料を活用した絵手紙等の連続講座 参加者数：延 134人
	4月～7月	安芸区図書館	布の絵本づくり講習会 障害者サービスの充実、子育て支援、図書館利用の促進を図るための布の絵本を製作する講習会と布絵本製作グループの作品展 講習会（3回） 参加者数：延 63人
	2月10日		郷土史講座 新たな来館者を増やすため郷土資料館と連携して行う、地域の伝統産業を紹介する講座 参加者数：7人
	11月3日	まんが図書館	漫画講座 「君もマンガ家！漫画・イラスト講座」 講師：甲斐さゆみ、迫田良明 参加者数：19人
*企画展示	4月～3月	中央図書館	特定のテーマに関する図書館資料の展示 ・「としょかんが、本が絵になった」（6月28日～7月13日） 入場者数：1,025人 ・「広島若葉芸術文庫展」（9月14日～9月30日） 入場者数：931人 ・「東洋稀観本展」（10月3日～10月14日） 入場者数：845人 ・「掘り起こす広島の文芸展」（11月10日～11月25日） 入場者数：1,025人 ・「懐かしの昭和のスターたち展」（12月1日～12月28日） 入場者数：1,639人 ・「日韓ユーモア漫画家年賀状交流展」（1月5日～1月14日） 入場者数：659人 ・「楽しむエコが地球を救う」（2月20日～4月6日） 入場者数：2,458人
		こども図書館	特定のテーマに関する絵本や児童書の展示 （ミニ展示を含め29回）
		区図書館	話題の出来事等を題材とした企画展示（275回）
		まんが図書館	漫画に親んでもらうためのクイズや企画展示等（22回）
*図書館招待	4月～3月	こども図書館 区図書館 まんが図書館	保育園・幼稚園児、小・中学生への、おはなし会及び図書館案内 （34回） 参加者数：延 1,814人
*職場体験学習の受入れ	4月～3月	全館	中学生～大学生までの職場体験学習・インターンシップの受入れ 受入者数：延 175人
*子ども読書まつり	4月14日～5月13日	全館	4月23日の「子ども読書の日」を中心に、各図書館で、おはなし会などの行事を実施、「としょかんが、本が絵になった！」の実施 参加者数：3,026人 応募数：440点
*ボランティアの受入れと拡大	4月～3月	こども図書館 区図書館	読み聞かせボランティアの養成 「子どもと本を結ぶボランティア養成講座」 初心者編：安佐北区（5回）、佐伯区（5回） 経験者編：こども（9回） 参加者数：延 744人

事業名	時期	内 容	
*ボランティアの 受入れと拡大	4月～3月	こども図書館	・中・高校生読み聞かせボランティアの養成(研修・おはなし会) 参加者数:6人 ・読み聞かせボランティアの研修・交流会(7月25日,3月13日) ・ボランティア団体とのネットワーク化(連絡会:11月、3月)
	12月6日 ～9日	中央図書館	図書館ボランティア養成講座を実施(2回) 参加者数:39人
	2月28日		図書館ボランティア研修会等の実施 参加者数:72人
*緑陰読書の推進	4月～3月	まんが図書館	緑陰読書(戸外での1日閲覧)の実施 貸出数594冊 参加者数:162人
*講演会	9月	こども図書館	・やっぱり本が好き(9月9日) 中・高校生を対象とした講演会 参加者数:51人 ・成人を対象とした児童文化講演会(9月20日) 参加者数:98人
*一日図書館員	7月27日 8月10日 3月20日	こども図書館	小・中学生による図書館員の一日体験 参加者数:延12人
*ひろしま図書館 まつり	10月21日 ～11月12日	全館	図書館をPRし利用促進を図るための市・県立図書館、映像文化 ライブラリーによる共同事業 ・「本のリサイクルフェア」(中央:11月3日) 参加者数:771人 ・「本の交換市」の実施(中央:11月11日) 参加者数:603人 ・「図書館川柳」の募集、及び人気投票の実施 応募数:433句 ・「おはなしまつり」(東区:11月4日) 参加者数:90人 ・「雑誌リサイクルフェア」 (南区:11月10日、安佐北区:10月27日) 参加者数:252人 ・「こども映画会」(佐伯区:11月4日) 参加者数:30人
*おもしろその年 まんが大賞	12月～4月	まんが図書館	平成19年に話題となった出来事をテーマとした漫画作品のコン テスト(作品募集・審査・入賞作品展) 応募作品数:547点

c 情報の収集・提供

事業名	時期	内 容	
*電子図書館の 推進	4月～3月	中央図書館	システムの管理運営及び改善
		中央図書館 こども図書館	ホームページの充実
	2月～3月	まんが図書館	盗難防止装置の導入と自動貸出機器の整備
*自動車図書館活 動	4月～3月	中央図書館 区図書館	・図書館物流ネットワークの運営 ・公民館図書室等への配本 ・移動図書館(ともはと号)の運営
*科学・産業・ビジ ネス支援事業	4月～3月	中央図書館	①有料データベースの追加導入(1件) ②関連機関との連携によるビジネス関係のセミナーや相談会の実 施 ・ビジネス相談会の実施(6回) 参加者数:延12人 ・「ビジネス支援サービス」活用セミナーの実施(11月21日) 参加者数:61人 ・ビジネスセミナー「若手起業家と語る」の実施(12月1日) 参加者数:75人 ・ワークショップ～地域に根ざした継続可能な起業家教育の在 り方検討～の実施(12月15日) 参加者数:24人
*闘病記コーナ ーの充実	4月～3月	中央図書館	闘病記の収集、整理、情報発信
*広島ゆかりの人 物紹介コーナ ーの充実	4月～3月	中央図書館	広島にゆかりのある人物の情報や関係資料の収集、整理、情報発 信

事業名	時期	内 容	
*子育て支援の充実	4月～3月	こども図書館 区図書館	「おひざにだっこのえほんコーナー」の設置 安佐南区、安佐北区、佐伯区
*高齢者支援の充実	4月～3月	中央図書館 区図書館	「大活字本コーナー」の充実
*エコライフ資料の収集と提供	4月～3月	安佐南区図書館	市民のエコライフへの関心を高め、実践を支援する資料の収集、 情報発信
*医療・福祉・介護情報の収集と提供	4月～3月	安芸区図書館	総合福祉センター等との連携による医療・福祉関係情報の提供
*広報活動の充実	4月～3月	全館	・6月2日・3日の「環境の日」ひろしま大会への出展等を通じ、 利用者登録を働きかけるキャンペーン月間の実施 新規登録者数：2,425人 ・キャッチコピー及びロゴの作成
*地域情報サービスの充実	8月～9月	中区図書館	地域情報サービスとして、健康・医療、福祉、子育てを中心とする 中区・くらしの情報コーナーを開設し、その情報の収集と展示 方法のマニュアル化を実施

(イ) 映像文化ライブラリー

a 文化行事の開催

事業名	時期	内 容
* 映画鑑賞会	名作映画鑑賞会	4月～3月 同ライブラリー所蔵の日本映画の中から毎月テーマを決め、月12日程度上映する鑑賞会(330回) 入場者数: 延 35,113人
	文化映画鑑賞会	4月～3月 同ライブラリー所蔵の文化映画等の中から毎月テーマを決め、月8日程度上映する鑑賞会(127回) 入場者数: 延 3,003人
	外国映画鑑賞会	4月～3月 国際理解を深めるため広島で上映される機会の少ない外国映画を上映する鑑賞会(74回) 入場者数: 延 4,599人
	こどもミニシアター	4月～3月 幼児や小学校低学年の児童を対象にアニメーションを月2～3日程度上映する鑑賞会(65回) 入場者数: 延 404人
	平和のシネマテーク	8月2日～31日 同ライブラリーが所蔵する原爆や平和をテーマにした映画を上映する鑑賞会(37回) 入場者数: 延 3,041人
	夏休み活弁シアター	8月12日 映画への理解を深めるため、子どもや家族連れなど幅広い層を対象にした活弁付きの上映会 入場者数: 141人
	ひろしま図書館まつり	10月～11月 図書館等をPRし利用促進を図るための市・県立図書館との共同事業の一環として子ども向けのアニメーションを上映(4回) 入場者数: 延 87人
	サウンド・アンド・サイレント	11月23日 3月16日 30日 サイレント映画をピアノ等の伴奏付きで上映する鑑賞会(3回) 入場者数: 延 313人
* 映像創作活動の支援	日本を縦断する映像発表会	9月9日 3月9日 東京、名古屋、大阪、広島、福岡で開催されるアマチュア映像作品の上映会(2回) 入場者数: 延 318人
	ぴあフィルムフェスティバル優秀作品上映会	10月18日～21日 映画界への登竜門として定着し、若者に人気のある「ぴあフィルムフェスティバル」の優秀作品を紹介する上映会(9回) 入場者数: 延 259人
	ひろしま映像ショーケース	11月3日 広島のアマチュアや学生の作品を紹介する上映会 入場者数: 68人
* 講演会・講座・ワークショップ等	レコードコンサート	4月～3月 クラシック、ポピュラー等のさまざまな音楽をテーマとするレクチャーコンサート(6回) 入場者数: 136人
	活弁ワークショップ	8月11日 12日 子どもが活弁の台本作り、練習、発表を体験するワークショップ(2回) 参加者数: 延 10人
	文化講演会	10月13日 2月23日 映画への関心を高めることを目的に映画関係者を招いて行う講演会(2回) 入場者数: 延 316人
	映像で伝えるヒロシマ	10月27日 11月17日 12月15日 平和をテーマにした作品を撮ったアマチュア作家等を講師とする講座(3回) 参加者数: 延 115人
	映画に学びんさい	2月27日～29日 文化映画や教育映画を活用した上映会等の企画を考えるワークショップ(3回) 参加者数: 延 22人
	キッズ・ビデオ講座	3月22日 23日 29日 子どもを対象にビデオ撮影の基礎を教えるワークショップ(3回) 参加者数: 延 11人

b 文化出版物の発行

事業名	時期	内容
*名作映画解説書の発行	3月	平成19年度に購入した名作映画(日本映画)の解説書及び同ライブラリーが所蔵している全作品リストの発行 発行部数:200部
*貸出用の映画フィルム・機器リストの発行	3月	各種団体への貸出用として準備している映画フィルム及び機器の平成19年度版追録リストの発行 発行部数:1,500部

c 文化情報の収集・提供

事業名	時期	内容
*行事案内パンフレット等の発行	4月～3月	行事案内を掲載したパンフレット等の発行 発行部数:毎月7,000～8,000部/延95,000部

d 映画フィルムの収集

事業名	時期	内容
*映画フィルムの収集等	4月～3月	映画フィルム収集等について御意見を承る会の開催並びにフィルム購入及び折衝等 購入作品数:14作品

エ 美術の振興に関する事業の実施

(ア) 現代美術館

a 展覧会等の開催

事業名		時期	内 容
* 特 別 展	藤本由紀夫展 ECHOー潜在的音響	19年 3月11日 ～5月13日	80年代半ばより音の出るオブジェの制作を続けているサウンドアーティスト藤本由紀夫の展覧会（18年度からの継続事業） 入場者数(4月以降)：3,993人
	新・公募展2007	6月2日～ 7月1日	第9回展より全国から作家を公募するなどしてリニューアルした新公募展をさらに刷新し、ファイル審査による第一次審査通過作家20名の展覧会 入場者数：2,454人
	JOY POP! 1960's ▶2000's リキンスティン、ウォールから最新の 若手まで	7月14日～ 9月2日	1960年代から現代までのポップ・アートの展開を、国内有数のミスミコレクションから紹介する展覧会 入場者数：9,121人
	大竹伸朗展	9月15日～ 11月25日	絵画から立体作品、絵本の制作、そして音楽活動など幅広い活動で若者に支持されているアーティスト、大竹伸朗を紹介する展覧会 入場者数：13,492人
	イリヤ&エミリア・カバコフ 世界図鑑 ー 絵本と原画 ー	12月8日～ 1月27日	これまでまとめて紹介されることのなかった、現代ロシアを代表するアーティスト、イリヤ&エミリア・カバコフが描いた絵本とその原画を展覧する展覧会 入場者数：7,840人
	シェルター展	2月16日～ 4月13日	様々な立場から非常事態を想定したデザイン、危機的状況デザインを建築、現代美術など幅広い分野の作品と、写真などのドキュメントとあわせて紹介する展覧会（20年度への継続事業） 入場者数（3月末現在）：4,425人
*収蔵作品展	4月～3月	新収蔵作品を公開するほか、わかりやすいテーマを設定してコレクションを紹介する展覧会 ・「コレクション展1 写真と現代美術+新収蔵作品展」（4/28～7/22） ・「コレクション展2 ゲスト・キュレーターによる収蔵作品展」（9/2～1/29） ・「コレクション展3 市民キュレーターによる収蔵作品展」（3/1～5/11） 入場者数（3月末現在）：延21,855人	
*インターネット展覧会	4月～3月	先端的な技術を応用したデジタル・アートをネット上で紹介する展覧会 入場者数：14,699人	
* 普 及 事 業	金氏徹平展	6月2日～ 7月8日	日用品を用いたインスタレーション作品で注目を集める若手作家金氏徹平の個展 入場者数：2,065人
	しりあがり寿展	7月28日～ 10月14日	映画化もされた「真夜中の弥次さん喜多さん」などで知られる人気マンガ家、しりあがり寿の、ドローイングを使ったインスタレーションの展覧会を開催 入場者数：17,042人
	西野達展	12月8日～ 1月31日	現在ドイツを拠点に活動するアーティスト西野達の個展（見慣れたモニュメントやパブリックアートの意味を問い直すプロジェクトを実施） 入場者数：4,897人
	キッズ・プログラム	4月～3月	特別展に関連した小中学生を対象としたプログラムの開催(7回) 参加者数：延181人
	シニア・プログラム	4月～3月	特別展に関連したシニアを対象としたプログラムの開催(8回) 参加者数：延530人
	ファミリー・プログラム	4月～3月	特別展に関連した親子で楽しむことのできるプログラムの開催(11回) 参加者数：延1,112人
レディース・プログラム	4月～3月	特別展に関連した女性を対象としたプログラムの開催(12回) 参加者数：延2,732人	

事業名		予定時期	内容
普及事業	出前講座	7月23日、 8月4日、 11月29日	館外の施設で学芸員が行う現代美術の講座(3回) 参加者数：延 140人
	ミュージアム・カレッジ (現代美術鑑賞講座)	4月～3月	学芸員や特別に招いた講師が写真や映像を交えながら現代美術を わかりやすく講義(9回) 参加者数：延 291人
	上映会	5月2日～ 5月27日	田中功起展 インスタレーション作品をミュージアムスタジオの空間のために再構成 し、映し出される映像を、その中に登場するオブジェと共に実際に体 感できる展覧会を実施 入場者数：1,351人
	スタジオ企画の公募	3月	美術館施設を市民に開放するため、ミュージアム・スタジオの企画 を公募 入場者数：4,432人
*ピースアクション —シュテファン・ミッツラフ が日独中をつなぐ—		7月29日～ 8月12日	広島修道大学の客員教授であるシュテファン・ミッツラフ氏とその 学生による作品の展示を、日独中平和絵画プロジェクト及び広島修 道大学の協力により開催 入場者数：1,024人
*比治山公園写生大会入選作 品展示		11月	比治山公園写生大会の入選作品の展示 出展：39点
*広島市立大学芸術学部卒 業・修了作品展		2月	広島市立大学芸術学部および大学院の卒業、修了制作展 出品：121点
*3館共同事業		3月	広島県立美術館、ひろしま美術館との共同事業(共通パンフレット の作成等) 発行部数：5,000部
◎第7回ヒロシマ賞準備		4月～3月	第7回ヒロシマ賞授賞伝達、展覧会打合せ、作品借用交渉 (事業課事業として実施)

b 文化情報の収集・提供等

事業名		予定時期	内容
*博物館実習の受入れ		8月	大学における学芸員課程の実習生の受入れ 10大学 25人
*比治山芸術公園構想基礎研 究		2月	広島市立大学と共同して、比治山芸術公園構想に関する調査を実施 市内の教育機関と美術館の連携についてのシンポジウムを実施 参加者数：48人
*紀要の発行		3月	現代美術に関する研究の成果として過去2年間(H18～19)の美術 館活動の年報の発行 発行部数：500部
*パンフレットの発行		3月	美術館展覧会スケジュールなどパンフレットの発行 発行部数：35,000部
*アートナビゲーターの実施		4月～3月	企画展及び常設展示室内において、来館者の申込みにより作品解説 を無料で実施 利用者数：4,720人
*外国語解説パンフレット発 行		4月～3月	展覧会ごとに英語、フランス語、ドイツ語、中国語、ハンガルのパ ンフレットの作成 発行部数：5,000部
*鑑賞教育研究会		4月～3月	大学や市内の教育機関と協力して、美術鑑賞に関わる研究を実施 美術鑑賞教育研究会等に定期的に参加し、館のPRを実施
*市民企画スタッフの活動		4月～3月	「市民とともにつくる美術館」を実現させるため、市民企画スタッ フが、展覧会企画や運営に市民スタッフとして参加 活動者数：5人
*質問箱の設置		4月～3月	図書コーナーに美術に関する質問箱を設置(質問者には個人あてに 回答するとともに、よくある質問については掲出して公開)
*インターネットQ&Aコー ナー		4月～3月	ホームページにQ&Aコーナーを作り、質問の受付と回答、専門的な 立場からの助言を実施

オ 文化施設の管理運営

(注) 施設名に*を付したものは指定管理者施設を、

(ア) *文化創造センター

◎を付したものは受託施設を示す。

a ホール

開館日数 (日)	利用日数 (日)	利 用 件 数 (件)							入場者数 (人)
		音楽	演劇	演芸・舞 踊等	講演・ 集会	映画	その他	計	
360	218	79	35	22	43	0	49	228	195,676

b リハーサル室等

利 用 件 数 (件)							利用者数 (人)
音楽	演劇	演芸・舞踊等	講演・集会	映画	その他	計	
1,479	174	2,448	122	1	892	5,116	169,597

(イ) *区民文化センター

a ホール

区 分	開館日数 (日)	利用日数 (日)	利 用 件 数 (件)						入場者数 (人)
			音楽	演劇・演 芸・舞踊等	講演・ 集会	映画	その他	計	
中 区	360	235	38	63	100	6	39	246	75,602
東 区	309	176	52	22	53	5	62	194	66,331
南 区	309	184	50	16	75	2	54	197	63,266
西 区	309	164	66	14	50	3	51	184	49,093
安佐南区	309	158	50	33	35	2	59	179	71,877
安佐北区	309	95	28	10	21	3	43	105	30,605
安芸区	309	170	58	15	25	0	93	191	43,896
佐伯区	309	107	18	23	15	0	57	113	40,634
計	2,523	1,289	360	196	374	21	458	1,409	441,304

b スタジオ等

区 分	スタジオ (小ホール) (件)	会議室 (件)	美術工芸室 工作実習室 (件)	音楽室 (件)	練習室 (件)	大広間 和 室 (件)	ロビー ギャラリー (件)	計 (件)	利用者数 (人)
中区	—	2,057	504	—	—	564	—	3,125	69,565
東区	758	1,538	918	510	798	769	183	5,474	160,989
南区	234	1,315	1,043	480	930	499	182	4,683	102,325
西区	304	2,449	1,189	571	836	864	175	6,388	155,667
安佐南区	—	1,815	1,166	620	886	946	132	5,565	139,996
安佐北区	—	945	536	136	537	393	91	2,638	56,142
安芸区	160	1,083	884	360	935	639	157	4,218	112,282
佐伯区	150	1,529	958	449	808	859	97	4,850	113,515
計	1,606	12,731	7,198	3,126	5,730	5,533	1,017	36,941	910,481

(ウ) *国際青年会館

a 宿 泊

開館日数 (日)	目的内 (人)		減 免 (人)		一 般 (人)		合 計 (人)		
	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人	計
350	1,336	1,584	0	7,016	3,267	1,150	4,603	9,750	14,353

(注) 1 目的内とは、青年が研修・交流のために利用した場合である。

2 宿泊部門は、改修工事のため2月に10日間使用を中止した。

b 研修室

利 用 件 数 (件)							利用者数 (人)
研修会	交流会	講演講習	会 議	大会集会	その他	計	
97	21	50	21	8	31	228	6,587

(エ) ◎文化創造センター等共用駐車場

有 料 利 用 台 数 (台)
50,757

(オ) *広島城

開館日数 (日)	有料入館者数(人)			無料入館者数 (人)	入館者数計 (人)
	個人	団体	計		
361	134,553	2,133	136,686	24,502	161,188

(カ) ◎史跡広島城二の丸

開館日数 (日)	無料入館者数 (人)
361	46,102

(キ) *郷土資料館

開館日数 (日)	有料入館者数(人)			無料入館者数 (人)	入館者数計 (人)
	個人	団体	計		
295	7,970	353	8,323	15,674	23,997

(ク) *こども文化科学館

開館日数 (日)	プラネタリウム観覧者数(人)					常設展示等 観覧者数 (人)	観覧者数計 (人)
	有 料			無 料	計		
	個人	団体	小 計				
287	32,039	8,315	40,354	35,227	75,581	352,135	427,716

(ケ) *江波山気象館

開館日数 (日)	有料入館者数(人)			無料入館者数 (人)	入館者数計 (人)
	個人	団体	計		
295	35,458	8,425	43,883	25,688	69,571

(コ) *図書館

区 分	図書館				自動車図書館		貸出数計 (冊)	
	開館日数 (日)	年度末現在登録者 数 (人)	利用者数 (人)	貸出数 (冊)	出 動 日 数 (日)	貸出数 (冊)		
中央図書館	277	32,515	423,623	(7,723) 331,752	239	(48,617) 188,829	(56,340) 520,581	
こども図書館	284	14,074	147,671	(25,631) 116,339	—	—	(25,631) 116,339	
区 図 書 館	中 区	285	13,920	213,688	(9,986) 253,654	—	—	(9,986) 253,654
	東 区	285	22,789	253,200	(4,707) 348,564	—	—	(4,707) 348,564
	南 区	285	22,299	262,054	(9,094) 359,096	—	—	(9,094) 359,096
	西 区	285	21,586	311,264	(11,009) 358,930	—	—	(11,009) 358,930
	安佐南区	285	36,775	393,871	(14,099) 629,231	47	(22,630) 82,226	(36,729) 711,457
	安佐北区	284	17,732	229,079	(8,060) 296,672	57	(22,161) 64,497	(30,221) 361,169
	安芸区	285	19,822	318,659	(13,000) 395,379	21	(8,299) 24,509	(21,299) 419,888
	佐伯区	285	35,899	383,403	(15,646) 590,343	48	(26,066) 52,115	(41,712) 642,458
	湯来河野 閲覧室	285	1,572	10,039	(2,778) 18,343	—	—	(2,778) 18,343
	小 計	2,564	192,394	2,375,257	(88,379) 3,250,212	173	(79,156) 223,347	(167,535) 3,473,559
	ま ん が 図 書 館	ま ん が	284	17,178	245,876	(2,863) 461,180	—	—
あ さ 閲覧室		284	8,959	140,959	(1,555) 345,661	—	—	(1,555) 345,661
小 計		568	26,137	386,835	(4,418) 806,841	—	—	(4,418) 806,841
合 計	3,693	265,120	3,333,386	(126,151) 4,505,144	412	(127,773) 412,176	(253,924) 4,917,320	

(注 1) 貸出数の上段()書きは、団体に対する貸出数で内数である。

(注 2) 中央図書館はアスベスト除去工事に伴い、5/30～6/3、1/29・30、3/25・26 臨時休館

(㊦) *映像文化ライブラリー

a 映画鑑賞会

35ミリ映画		その他の映画		合 計	
上映回数 (回)	入場者数 (人)	上映回数 (回)	入場者数 (人)	上映回数 (回)	入場者数 (人)
370	38,475	285	9,002	655	47,477

b 設備の利用

ビデオ視聴室 (番組)	オーディオコーナー		試写視聴室 (件)	
	人 数(人)	枚 数(枚)	有 料	無 料
3,412	372	780	4	14

c 視聴覚機器の貸出

映画フィルム等			ビデオソフト(本)	スライド映写機等 (品)
フィルム(本)	映写機(台)	その他(品)		
526	90	188	314	28

d レコードコンサート等

レコードコンサート		講演会その他	
回 数 (回)	人 数 (人)	回 数 (回)	人 数 (人)
6	136	16	2,284

(㊧) *現代美術館

a 展覧会等

常設展		特別展		普及事業		入館者数計 (人)
開催日数 (日)	入館者数 (人)	開催日数 (日)	入館者数 (人)	開催日数 (日)	入館者数 (人)	
236	21,855	246	41,325	329	45,412	108,592

b その他

区 分	利用者数(人)
アートナビゲーター	4,720
無料ゾーン	26,676
インターネット展覧会	14,699
館外関連事業	87

カ 収益事業の実施

次の収益事業を実施した。

営 業 場 所	内 容
アステールプラザ 文化創造センター 中区民文化センター 国際青年会館	自動販売機による清涼飲料水、冷菓等の販売 公衆電話機の設置 コインロッカーの設置 コインランドリーの設置 複写機、ファクシミリの設置 小包郵便物(ゆうパック)の取扱い 切手、印紙の販売 インターネット利用サービスの実施 文化催事の実施に必要な物品の斡旋
東区民文化センター 南区民文化センター 西区民文化センター 安佐南区民文化センター 安佐北区民文化センター 安芸区民文化センター 佐伯区民文化センター	自動販売機による清涼飲料水等の販売 公衆電話機の設置 複写機の設置 小包郵便物(ゆうパック)の取扱い (佐伯区民文化センター除く) 切手、印紙の販売 (佐伯区民文化センター除く) 入場券販売 物品の販売 など
広 島 城	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
郷 土 資 料 館	ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
こ ども 文 化 科 学 館	自動販売機による清涼飲料水の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 公衆電話機の設置
江 波 山 気 象 館	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
現 代 美 術 館	ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 公衆電話機の設置

(2) 無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

ア 建物

(平成 20 年 3 月 31 日現在)

名 称	所 在 地	区分	現 在 高
アステールプラザ 財団事務局	中区加古町 4 番 1 7 号	建物	事務室等 507.94 m ²
埋蔵文化財保存活用施設	東区光町二丁目 1 5 番 3 6 号	建物	事務室等 157.08 m ²

イ 物品 (平成 20 年 3 月 31 日現在)

区 分	現在高
車両 (貨物車)	1 点

注：この表は、重要物品として、取得価額又は評価価額が 1 0 0 万円以上の物品を記載した。